大学・地域共創プラットフォーム香川 進学・教育部会 令和5年度(2023年度)取組み(案)

参考資料 1

1 高大連携事業・進学促進事業

(中長期計画対応様式)

Vin 40 47	中長期計画(2019 年度~2023 年度)		令和 5 年度(2023 年度)	
取組名	達成目標	活動指標	計画	区分
出前講座等	出前講座等の講座名や内容を 年度初めに情報公開し、活用 について積極的に働きかけ る。	年度初めに情報公開 高校にアンケート調査 毎年5件ずつ増加 2023年度 150件	【出前講座・体験講座等への講師派遣】 高校生等を対象に、大学等の教職員がそれぞれの専門分野を活かした出前講座・体験講 座の提供を拡充・強化する。 ・講座名や内容を年度初めに情報公開する。 ・高校からの依頼数が増えるよう周知方法、周知時期、実施方法等を見直して取り組む。 ・目標150件。	継続
香川わくわく子ど も大学	_	_	【出前講座・体験講座等への講師派遣】 小学生等を対象に、大学等の教職員がそれぞれの専門分野を活かした出前講座・体験講 座の提供を拡充・強化する。	新規
総合的な探究の 時間	-	_	【探究型学習支援プロジェクトへの講師派遣】 県内高校の要請により、PF香川の構成大学等から講師を派遣して指導・助言を行う。	継続
合同進学説明会	共同で高校に出向いて進学説 明会を実施する。	毎年 1 校ずつ増加 業者主催の説明会との 差別化 2023年度 7校	【県内大学等合同進学説明会開催】 ・当該高校を卒業した在学生や、県内企業に就職した卒業生も活用して説明会を実施する。 ・目標6校	継続
合同大学説明 会·交流会	-	-	高校教員を対象に県内大学等が合同で説明会・交流会の実施に向けて検討する。	新規
高大連携キャリア デザイ ン研修		_	県高等学校 PTA 連合会との連携による保護者対象の研修(大学等訪問受入)、広報誌や HP への寄稿などを行う。 ・大学等合同説明会(12月9日)を実施する。 ・高P連だより(10月、3月発行)に大学等の記事を掲載する	新規
広報活動	大学・地域共創プラットフォーム香川や大学等のホームページ、メディア等を活用して広報活動を積極的に行う。 広報活動を通じて、県内大学等への進学増加や若者の県内定着に繋げる。 ※2022 年 3 月までは大学コンソーシアム香川として活動	①オープンキャンパス の共同広告 年1回新聞に掲載 2020 年度から新聞広 告を取りやめ、ポスタ 一及びレリーフレットを 1学期に1回配布する ②高校にパンフレットス タンド設置を推進 設置状況を年間3回確	・大学等の概要やオープンキャンパスの日程等をホームページで周知する。 ・高校訪問時にコンソーシアム及び構成校の広報を行う。 ・パンフレットスタンド設置は中止する。 ・設置済パンフレットスタンドに年3回資料等を補充する。	継続継続
	香川わくわく子ども大学 総合的な探究の時間 合同進学説明会 合兵・交流 サデザ研修	取組名 達成目標	取組名 達成目標 活動指標	連成目標 活動技標

取組名	中長期計画(2019 年度~2023 年度)		令和 5 年度(2023 年度)	
	達成目標	活動指標	計画	区分
		③「キャンパスガイド」 を作成し、高校生や中 学生等に配布	【デジタルキャンパスガイドの作成・公開】 大学ガイドをデジタル対応に刷新するとともに、ホームページで公開	継続
		④大学コンソーシアム 香川のホームページを リニューアルし、内容を 充実する。(~2022.3) 年間50件以上の掲載	大学・地域共創プラットフォーム香川のホームページを作成し、県民等への情報提供や広報活動に努める。(2022.4~) ・開設したホームページを活用して、県民等への情報提供や広報活動に努める。 ・目標 年間50件以上掲載	継続
		⑤2020 年度の 自県大学進学者の割 合 目標 21% 県内大学卒業生の県 内就職率 目標 52%	・2019 年度に「第2期かがわ創生総合戦略」において決定した 2024 年度の自県大学進学者の割合 目標 21%、県内大学卒業生の県内就職率 目標 52% を達成できるよう、高大連携事業・進学促進事業に取り組むとともに、分析・検討を継続して行う。	継続

2 大学等連携強化事業

		• • •			
1	単位互換	学生のニーズに合った科目を	2023年度	・学生に活用するよう積極的に働きかける。	継続
		開講し、受講人数を増やす。	講座数750	・オンデマンドやeラーニング等のコンテンツを持つ大学等が単位互換科目を設定すること、	
		2023年度に講座数750、受	受講者20人	地域志向科目などを増やすことを検討する。	
		講者20人をめざす。		・目標 730講座、履修学生数10人	
	FD·SD活動	FD・SD活動を共同開催する。	2023年度	・内容等を検討し、共同開催する。	
			共同開催5回	・目標3回実施、80 人参加	
			受講者数140人		継続
2			毎年1回ずつ増加		
			受講者は毎年 30 人ず		
			つ増加		
	ロフタラウジスシス	リスクマネジメントへの取組み	2020年度以降	・災害等に対するリスクマネジメントに関連した研究会・協議会等を開催する。	
3	リスクマネジメント への取組	を検討する。	研究会・協議会等の年	・目標2回実施	継続
			2回の開催		
	国際交流	国際交流活動を共同開催し、	2023年度に共同開催	・大学等で行われる交流イベントに構成大学等から積極的に働きかける。	継続
1		各大学等の外国人学生の交	2回、参加者70人をめ	·目標2回開催、参加者70人	
4		流の場を設ける。県内の国際	ざす		和 企
		交流機関等と連携する。			
5	地域における高			大学等の地域における教育改革や教育改善につなげる中長期グランドデザインを検討し、	
	等教育の中長期	_	_	研修会を実施する。	新規
	グランドデザイン		_		和况
	検討会				